

令和5年度地域スポーツクラブ活動体制整備事業 合同部活動の推進に向けた実証事業 成果報告書（概要）

熊本県玉名市

●地域における現状・課題

- ・市内中学生の運動部活動加入率は60%、部員数や部活動数減少のため、参加できる部活動が限られており、単一校での大会参加が困難になっている。
- ・競技経験のない教員が外部指導者に頼って担当している部活動が32%、競技経験のない教員が担当し外部指導者の配置もない部活動が11%ある。
- ・教員の高齢化が進み、部活動の指導を希望する教員は全体の32%と低く、部活動を負担に感じる教員が多数いる。

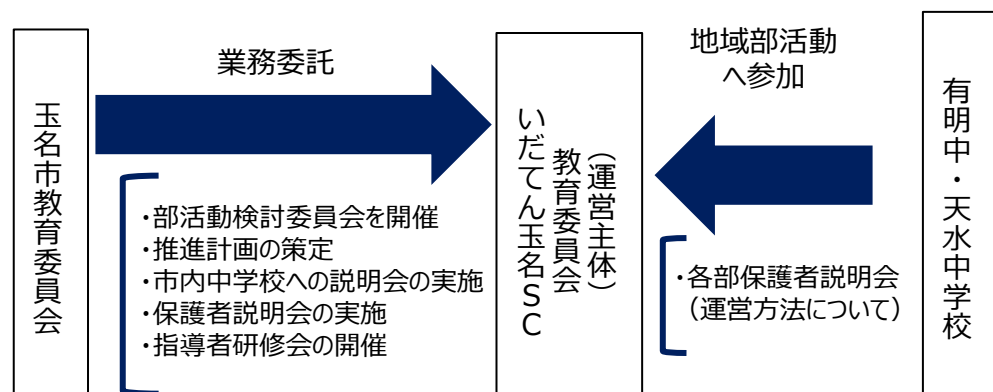
●取組事項の概要

- ・コーディネーター2名を配置し、年間5回の検討委員会を開催、5月に長崎県長与町教育委員会への視察研修を行った。
- ・部活動の課題解決のため、拠点校方式や合同部活動方式での地域部活動「玉名モデル」を提案し、検討委員会で協議した。
- ・10月より実証事業として、合同部活動方式で4部活動（種目：バレーボール2、卓球1、ラグビー1）、拠点方式で5部活動（種目：バレーボール3、柔道1、剣道1）が休日の活動を地域へ移行することができた。

●取組の成果、特に工夫した点等

- ・やりたい種目が学校にない生徒や単一校ではチーム編成ができない部の大会参加が可能となった。
- ・学校施設の開閉はリモートロックとなり、休日の部活動指導や大会参加引率はすべて地域部活動指導者が行うようになり、教員の負担が大幅に軽減した。
- ・部活動地域移行啓発講演会（長与町金崎教育長）の開催やホームページ・広報にて地域住民・保護者等への啓発を行った。

●運営体制図



●合同部活動の概要（代表例）

- (1) 運営類型：総合型地域スポーツクラブ運営型
- (2) 運営主体：玉名市教育委員会、NPO法人いだてん玉名SC
- (3) 種目：男女バレーボール
- (4) 指導者の主な属性：会社員
- (5) 1か月あたりの平均的な活動回数：4～5回
- (6) 主な活動場所：有明中学校・天水中学校体育館
- (7) 主な移動手段：自転車、保護者送迎
- (8) 1人あたりの参加会費等（年額）：10000～30000円/年
- (9) 1人あたりの保険料：いだてん玉名SC年会費 2000円（保険料込み）